

平成27年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社堀場製作所
 コード番号 6856 URL <http://www.horiba.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長
 問合せ先責任者 (役職名) 財務本部経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(氏名) 堀場 厚
 (氏名) 多鹿 淳一
 配当支払開始予定日

TEL 075-313-8121
 平成27年8月31日

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第2四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	77,616	14.3	9,059	60.0	8,737	70.0	5,217	101.3
26年12月期第2四半期	67,934	13.8	5,661	42.5	5,138	37.4	2,592	2.5

(注)包括利益 27年12月期第2四半期 4,526百万円 (—%) 26年12月期第2四半期 273百万円 (△95.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第2四半期	123.69	123.16
26年12月期第2四半期	61.27	61.03

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第2四半期	206,579	126,054	60.8
26年12月期	207,335	124,314	59.8

(参考)自己資本 27年12月期第2四半期 125,584百万円 26年12月期 123,924百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	25.00	—	42.00	67.00
27年12月期	—	28.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	42.00	70.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	175,000	14.3	19,000	10.4	18,500	12.4	12,000	13.3	284.79

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P.5「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期2Q	42,532,752 株	26年12月期	42,532,752 株
② 期末自己株式数	27年12月期2Q	438,971 株	26年12月期	220,551 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期2Q	42,179,324 株	26年12月期2Q	42,306,925 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 決算説明会資料及び説明会の模様(音声データ)につきましては、説明会終了後に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
(4) 追加情報	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	12
(重要な後発事象)	14
4. 補足情報	15

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済をみますと、前半は米国や中国経済の減速から一時的に成長率が鈍化しましたが、その後は、ギリシャの債務問題や中国証券市場の波乱など不安定な動きはみられたものの、景気は先進国を中心に緩やかに回復しました。一方、我が国では、企業収益の改善を背景に、設備投資の増加や雇用・所得環境の改善が続くなかで、景気は緩やかな回復基調が続きました。

この間、為替相場をみますと、平成27年1月から6月の平均為替レートは1USドル120.30円、1ユーロは134.10円となり、前年同期に比べて、USドルは14.8%の円安に、ユーロは4.7%の円高になりました。

このような状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間における業績は、半導体製造装置メーカーの生産拡大や、MCT（自動車計測機器）事業の販売増加などを背景に、半導体システム機器部門と自動車計測システム機器部門の売上高が増加し、グループ全体の売上高は77,616百万円と前年同期比14.3%の増収となりました。

利益面では、円安ドル高の影響に加えて、半導体システム機器部門や自動車計測システム機器部門の販売増加などにより、営業利益は9,059百万円と同60.0%の増益、経常利益は8,737百万円と同70.0%の増益となりました。四半期純利益についても、5,217百万円と同101.3%の増益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(自動車計測システム機器部門)

日本国内や米州でのMCT事業の製品販売が堅調に推移し収益性が改善したことや、アジアでのエンジン排ガス測定装置の販売が増加したことなどから、売上高は23,914百万円と前年同期比12.5%の増収、営業利益は1,458百万円と同67.5%の増益となりました。

(環境・プロセスシステム機器部門)

円安ドル高の影響により米州での売上高が円換算で増加したものの、日本やアジアでの煙道排ガス分析装置などの販売が一時的に減少しました。

この結果、売上高は8,186百万円と前年同期比0.9%の減収、営業利益は931百万円と同13.7%の減益となりました。

(医用システム機器部門)

円高ユーロ安の影響により欧州での売上高が円換算で減少しました。一方、本年第1四半期に発売した血球とCRPを同時に測定できる自動血球計数CRP測定装置の後継機種の販売が日本国内において堅調に推移したことや、アジアでの販売が堅調に推移したことなどから、売上高は13,762百万円と前年同期比1.3%の増収、営業利益は1,151百万円と同15.6%の増益となりました。

(半導体システム機器部門)

半導体メーカーの高水準の設備投資を背景に、半導体製造装置メーカー向けの販売が前年同期と比べ増加しました。

この結果、売上高は19,073百万円と前年同期比44.9%の増収、営業利益は5,136百万円と同92.0%の増益となりました。

(科学システム機器部門)

米州において大学や民間企業向けの販売が増加したほか、アジアにおいても大学向けの販売が一時的に増加しました。

この結果、売上高は12,679百万円と前年同期比8.7%の増収、営業利益は381百万円と同826.3%の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ755百万円減少し、206,579百万円となりました。現金及び預金が7,733百万円、建設仮勘定が3,085百万円それぞれ増加したものの、有価証券が8,774百万円、受取手形及び売掛金が8,446百万円それぞれ減少したことなどによります。

負債総額は前連結会計年度末に比べ2,494百万円減少し、80,525百万円となりました。短期借入金が1,319百万円増加したものの、未払金が2,345百万円減少したことなどによります。

純資産は前連結会計年度末に比べ1,739百万円増加し、126,054百万円となりました。為替換算調整勘定が1,385百万円減少したものの、利益剰余金が3,349百万円増加したことなどによります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ62百万円減少し、51,047百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とその主な要因は、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益や減価償却費の計上などにより、10,103百万円のプラス（前年同期は6,676百万円のプラス）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得などにより、7,974百万円のマイナス（前年同期は5,890百万円のマイナス）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払や自己株式の取得などにより、2,313百万円のマイナス（前年同期は441百万円のマイナス）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の収益動向を勘案し、平成27年12月期通期連結業績予想を以下の通りといたします。なお、想定為替レートを1USドル110円から120円、1ユーロ135円から130円に変更いたしました。

通期連結業績予想

(単位：百万円)

	前回予想 (5月11日時点)	今回予想 (8月5日時点)	差額
売上高	170,000	175,000	5,000
営業利益	18,000	19,000	1,000
経常利益	17,500	18,500	1,000
当期純利益	11,500	12,000	500

セグメント別通期連結業績予想

売上高

(単位：百万円)

営業利益

(単位：百万円)

	売上高			営業利益			
	前回予想 (5月11日 時点)	今回予想 (8月5日 時点)	差額	前回予想 (5月11日 時点)	今回予想 (8月5日 時点)	差額	
自動車	64,000	66,500	2,500	自動車	6,000	5,200	△800
環境・プロセス	18,500	17,500	△1,000	環境・プロセス	2,100	1,500	△600
医用	28,500	28,000	△500	医用	1,800	2,000	200
半導体	31,000	35,000	4,000	半導体	6,800	9,000	2,200
科学	28,000	28,000	—	科学	1,300	1,300	—
合計	170,000	175,000	5,000	合計	18,000	19,000	1,000

事業セグメント別では、自動車計測システム機器部門においては、2015年7月に英国MIRA Ltd.を買収したことによる売上高の増加により、売上高を2,500百万円上方修正いたしました。一方、英国MIRA Ltd.買収関連の費用や、MCT（自動車計測機器）事業、ITS（自動車運行管理システム）事業の受注動向などを勘案し、営業利益を800百万円下方修正いたしました。

医用システム機器部門においては、円高ユーロ安の影響により欧州での売上高が円換算で減少することなどから、売上高を500百万円下方修正いたしました。一方、日本国内での販売が堅調なため、営業利益を200百万円上方修正いたしました。

半導体システム機器部門と環境・プロセスシステム機器部門においては、第2四半期までの業績進捗や受注動向などを勘案し、半導体システム機器部門では売上高を4,000百万円、営業利益を2,200百万円上方修正した一方で、環境・プロセスシステム機器部門では売上高を1,000百万円、営業利益を600百万円下方修正いたしました。

科学システム機器部門においては、従来予想を据え置きました。

この結果、全社での売上高は175,000百万円、営業利益は19,000百万円、経常利益は18,500百万円、当期純利益は12,000百万円となりました。

当期の配当予想につきましては、従来の1株当たりの配当予想70円を据え置きました。

※業績予想につきましては平成27年8月5日現在のデータに基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績は、これらの予想数値と異なる場合があります。その要因のうち、主なものは以下のとおりですが、これらに限られるものではありません。

事業に関するリスク

為替相場の変動を含む国際的活動に伴う諸リスク、買収や提携に伴う業績や財政状態の変化リスク、自然災害による設備の破損とそれに伴う納期遅延等リスク、契約や取引に関するリスク、各種法規制等

開発・製造に関するリスク

製造物責任によるリスク、新製品開発の遅延リスク、知的財産権に関するリスク、原材料調達リスク（量の確保、価格変動）

財務に関するリスク

時価変動等による保有有価証券や固定資産の減損の発生、制度変更や会計上の方針変更に伴う繰延税金資産の取り崩しなどの発生、厚生年金基金の解散

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成27年3月26日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が139百万円増加し、利益剰余金が90百万円減少しております。なお、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

（4）追加情報

（法人税等の税率の変更による繰延税金資産及び繰延税金負債の金額の修正）

「所得税法等の一部を改正する法律」（平成27年法律第9号）及び「地方税法等の一部を改正する法律」（平成27年法律第2号）が平成27年3月31日に公布され、平成27年4月1日以後に開始する連結会計年度から法人税率等の引き下げ等が行われることとなりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用する法定実効税率は、従来の35.5%から平成28年1月1日に開始する連結会計年度に解消が見込まれる一時差異については33.0%に、平成29年1月1日に開始する連結会計年度以降に解消が見込まれる一時差異については32.2%になります。

この税率変更により、繰延税金資産の金額（繰延税金負債の金額を控除した金額）は31百万円減少し、法人税等調整額が165百万円、その他有価証券評価差額金が124百万円、退職給付に係る調整累計額が9百万円、それぞれ増加しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	43,255	50,989
受取手形及び売掛金	52,246	43,799
有価証券	11,380	2,605
商品及び製品	13,811	15,411
仕掛品	11,022	11,931
原材料及び貯蔵品	10,003	10,261
繰延税金資産	3,635	3,797
その他	5,348	6,224
貸倒引当金	△1,023	△781
流動資産合計	149,680	144,240
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	17,154	17,433
機械装置及び運搬具（純額）	4,802	5,152
土地	9,908	9,850
建設仮勘定	3,817	6,903
その他（純額）	3,758	3,632
有形固定資産合計	39,441	42,971
無形固定資産		
のれん	418	405
ソフトウェア	4,134	5,040
その他	1,801	873
無形固定資産合計	6,353	6,319
投資その他の資産		
投資有価証券	7,122	8,589
繰延税金資産	1,993	1,800
退職給付に係る資産	2	-
その他	2,785	2,708
貸倒引当金	△44	△50
投資その他の資産合計	11,859	13,048
固定資産合計	57,655	62,338
資産合計	207,335	206,579

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,406	16,124
短期借入金	10,832	12,152
未払金	14,457	12,112
未払法人税等	5,220	3,628
繰延税金負債	88	80
賞与引当金	908	591
役員賞与引当金	62	302
製品保証引当金	1,525	1,551
その他	10,500	10,366
流動負債合計	59,003	56,909
固定負債		
社債	15,000	15,000
長期借入金	2,209	2,097
繰延税金負債	174	343
退職給付に係る負債	2,264	2,271
厚生年金基金解散損失引当金	1,870	1,813
その他	2,497	2,090
固定負債合計	24,017	23,615
負債合計	83,020	80,525
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,011	12,011
資本剰余金	18,717	18,717
利益剰余金	86,218	89,568
自己株式	△730	△1,730
株主資本合計	116,216	118,567
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,041	2,750
繰延ヘッジ損益	18	1
為替換算調整勘定	5,630	4,245
退職給付に係る調整累計額	16	19
その他の包括利益累計額合計	7,707	7,017
新株予約権	389	469
少数株主持分	0	0
純資産合計	124,314	126,054
負債純資産合計	207,335	206,579

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
売上高	67,934	77,616
売上原価	38,725	43,750
売上総利益	29,209	33,866
販売費及び一般管理費	23,547	24,806
営業利益	5,661	9,059
営業外収益		
受取利息	90	156
受取配当金	52	88
助成金収入	115	13
雑収入	79	111
営業外収益合計	338	369
営業外費用		
支払利息	207	392
為替差損	48	208
持分法による投資損失	583	-
雑損失	22	90
営業外費用合計	861	691
経常利益	5,138	8,737
特別利益		
固定資産売却益	8	10
投資有価証券売却益	1,804	-
損害補償損失引当金戻入額	65	2
特別利益合計	1,879	13
特別損失		
固定資産売却損	-	6
固定資産除却損	54	3
減損損失	-	93
関係会社株式売却損	0	-
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	1,954	-
事業構造改善費用	-	113
特別損失合計	2,008	217
税金等調整前四半期純利益	5,009	8,533
法人税、住民税及び事業税	3,024	3,294
法人税等調整額	△606	21
法人税等合計	2,417	3,316
少数株主損益調整前四半期純利益	2,591	5,217
少数株主損失(△)	△0	-
四半期純利益	2,592	5,217

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,591	5,217
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△934	709
繰延ヘッジ損益	△8	△17
為替換算調整勘定	△1,381	△1,385
退職給付に係る調整額	-	3
持分法適用会社に対する持分相当額	6	-
その他の包括利益合計	△2,318	△690
四半期包括利益	273	4,526
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	272	4,526
少数株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,009	8,533
減価償却費	2,317	2,637
減損損失	—	93
のれん償却額	39	57
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	27	△214
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△55	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	—	△43
厚生年金基金解散損失引当金の増減額 (△は減少)	1,926	△57
受取利息及び受取配当金	△143	△244
支払利息	207	392
為替差損益 (△は益)	△15	15
固定資産売却損益 (△は益)	△8	△4
固定資産除却損	54	3
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,804	—
売上債権の増減額 (△は増加)	7,945	7,729
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,821	△2,499
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,230	672
その他	△1,338	△1,778
小計	10,107	15,293
利息及び配当金の受取額	146	245
利息の支払額	△235	△347
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△3,341	△5,088
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,676	10,103
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,707	△1,634
定期預金の払戻による収入	1,783	1,718
拘束性預金の払戻による収入	32	32
有価証券の取得による支出	△1,604	△1,000
有価証券の売却及び償還による収入	2,102	1,902
有形固定資産の取得による支出	△5,192	△7,832
有形固定資産の売却による収入	62	42
無形固定資産の取得による支出	△822	△630
投資有価証券の取得による支出	△1,779	△590
投資有価証券の売却及び償還による収入	1,887	0
貸付けによる支出	△12	△7
貸付金の回収による収入	12	26
事業譲受による支出	△641	—
その他	△10	△3
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,890	△7,974

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,814	726
長期借入れによる収入	—	276
長期借入金の返済による支出	△381	△454
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△98	△87
自己株式の純増減額 (△は増加)	0	△999
配当金の支払額	△1,775	△1,775
財務活動によるキャッシュ・フロー	△441	△2,313
現金及び現金同等物に係る換算差額	△177	△325
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	167	△508
現金及び現金同等物の期首残高	49,246	51,109
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	446
現金及び現金同等物の四半期末残高	49,413	51,047

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年2月12日開催の取締役会決議に基づき、自己株式218,400株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間にて自己株式が999百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が1,730百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間（自平成26年1月1日 至平成26年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	自動車計測 システム 機器	環境・ プロセス システム機器	医用 システム 機器	半導体 システム 機器	科学 システム 機器		
売上高							
外部顧客への売上 高	21,263	8,261	13,587	13,160	11,662	—	67,934
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	—	—	—	—	—	—	—
計	21,263	8,261	13,587	13,160	11,662	—	67,934
セグメント利益	870	1,079	996	2,674	41	—	5,661

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

「科学システム機器」セグメントにおいて、当社の連結子会社がPhoton Technology International(フォトン・テクノロジー・インターナショナル)社(米国)の蛍光分光分析事業を買収し、これに伴いのれんを計上しております。

当該事象による増加額は、当第2四半期連結累計期間において114百万円であります。なお、のれんの金額は、取得原価の配分が完了していないため、暫定的に算出しております。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	自動車計測 システム 機器	環境・ プロセス システム機器	医用 システム 機器	半導体 システム 機器	科学 システム 機器		
売上高							
外部顧客への売上 高	23,914	8,186	13,762	19,073	12,679	—	77,616
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	—	—	—	—	—	—	—
計	23,914	8,186	13,762	19,073	12,679	—	77,616
セグメント利益	1,458	931	1,151	5,136	381	—	9,059

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(重要な事業の譲受)

当社は、平成27年7月14日開催の取締役会において、子会社である HRA International Ltd. に増資を実施すること、及び、当該子会社が MIRA Ltd. の事業を譲り受けることを決議し、同日付で、事業譲受契約を締結しました。

なお、HRA International Ltd. は、同日付で、MIRA Ltd. の事業を譲り受け、HORIBA MIRA Ltd. に名称を変更しました。

1. 事業譲受の目的

当社の自動車計測システム機器事業で展開する排ガス計測ビジネス、自動車計測機器ビジネスなどの自動車開発や規制に関する分析・計測の技術と、MIRA Ltd. が展開する自動車をはじめとした様々な車両開発に関する設計・エンジニアリング技術や試験施設運営の事業を統合し、自動運転や電気自動車、超低燃費自動車など次世代モビリティ開発の最先端分野で事業を拡大するため。

2. 譲り受ける相手会社の名称及び所在地

MIRA Ltd. (英国 ナニートン市)

3. 譲り受ける事業の内容

MIRA Ltd. の車両開発エンジニアリング事業、試験委託・車両型式認証等の試験エンジニアリング事業、研究開発棟のリース事業。

4. 譲り受ける資産・負債の額

譲り受ける資産・負債の額については、現在精査中であり、現時点では確定しておりません。

5. 譲受価額

MIRA Ltd. との間で合意した譲受価額は約83百万ポンドであり、当該価額には、事業の対価に加え、当社が実質的に引き継ぐこととなる有利子負債等の価額が含まれます。

4. 補足情報

平成27年12月期第2四半期 決算概要

連 結

1. 連結決算業績

単位:百万円

	27/12実績		26/12実績		対前年同期増減		27/12予想		26/12実績		対前期増減	
	上期	上期	金額	率	金額	率	通期	通期	金額	率	金額	率
売上	77,616	67,934	+9,682	+14.3%			175,000	153,065	+21,934	+14.3%		
営業利益	9,059	5,661	+3,397	+60.0%			19,000	17,214	+1,785	+10.4%		
営業利益率	11.7%	8.3%	+3.4P				10.9%	11.2%	△0.3P			
経常利益	8,737	5,138	+3,598	+70.0%			18,500	16,454	+2,045	+12.4%		
経常利益率	11.3%	7.6%	+3.7P				10.6%	10.8%	△0.2P			
当期純利益	5,217	2,592	+2,624	+101.3%			12,000	10,589	+1,410	+13.3%		
当期純利益率	6.7%	3.8%	+2.9P				6.9%	6.9%	0.0P			
US\$	120.30	102.46	+17.84				120.00	105.79	+14.21			
Euro	134.10	140.42	△6.32				130.00	140.35	△10.35			

2. 連結セグメント別業績

単位:百万円

	27/12実績		26/12実績		対前年同期増減		27/12予想		26/12実績		対前期増減	
	上期	上期	金額	率	金額	率	通期	通期	金額	率	金額	率
自動車	23,914	21,263	+2,651	+12.5%			66,500	55,001	+11,498	+20.9%		
環境・プロセス	8,186	8,261	△74	△0.9%			17,500	16,465	+1,034	+6.3%		
医用	13,762	13,587	+174	+1.3%			28,000	27,037	+962	+3.6%		
半導体	19,073	13,160	+5,913	+44.9%			35,000	28,934	+6,065	+21.0%		
科学	12,679	11,662	+1,017	+8.7%			28,000	25,627	+2,372	+9.3%		
Total	77,616	67,934	+9,682	+14.3%			175,000	153,065	+21,934	+14.3%		
営業利益												
	27/12実績		26/12実績		対前年同期増減		27/12予想		26/12実績		対前期増減	
	上期	上期	金額	率	金額	率	通期	通期	金額	率	金額	率
自動車	1,458	870	+587	+67.5%			5,200	5,827	△627	△10.8%		
環境・プロセス	931	1,079	△147	△13.7%			1,500	2,007	△507	△25.3%		
医用	1,151	996	+155	+15.6%			2,000	1,717	+282	+16.5%		
半導体	5,136	2,674	+2,461	+92.0%			9,000	6,455	+2,544	+39.4%		
科学	381	41	+340	+826.3%			1,300	1,206	+93	+7.8%		
Total	9,059	5,661	+3,397	+60.0%			19,000	17,214	+1,785	+10.4%		

3. 連結[仕向地別]セグメント別売上

単位:百万円

	27/12実績		26/12実績		対前年同期増減		27/12予想		26/12実績		対前期増減	
	上期	上期	金額	率	通期	通期	金額	率				
自動車	23,914	21,263	+2,651	+12.5%	66,500	55,001	+11,498	+20.9%				
日本	8,726	7,093	+1,633	+23.0%	17,800	15,392	+2,407	+15.6%				
アジア	6,048	4,943	+1,105	+22.4%	16,000	15,589	+410	+2.6%				
アメリカ※	4,058	3,753	+304	+8.1%	11,200	8,125	+3,074	+37.8%				
欧州	5,081	5,472	△391	△7.2%	21,500	15,893	+5,606	+35.3%				
環境・プロセス	8,186	8,261	△74	△0.9%	17,500	16,465	+1,034	+6.3%				
日本	4,362	4,420	△58	△1.3%	8,600	8,420	+179	+2.1%				
アジア	1,653	1,739	△86	△5.0%	3,900	3,361	+538	+16.0%				
アメリカ※	1,184	1,018	+165	+16.3%	2,800	2,312	+487	+21.1%				
欧州	986	1,081	△95	△8.8%	2,200	2,369	△169	△7.2%				
医用	13,762	13,587	+174	+1.3%	28,000	27,037	+962	+3.6%				
日本	2,887	2,590	+296	+11.4%	6,000	5,252	+747	+14.2%				
アジア	2,147	1,666	+480	+28.8%	4,500	3,513	+986	+28.1%				
アメリカ※	3,416	3,420	△3	△0.1%	6,800	6,739	+60	+0.9%				
欧州	5,310	5,908	△598	△10.1%	10,700	11,531	△831	△7.2%				
半導体	19,073	13,160	+5,913	+44.9%	35,000	28,934	+6,065	+21.0%				
日本	6,792	5,694	+1,097	+19.3%	12,600	11,391	+1,208	+10.6%				
アジア	7,866	4,956	+2,909	+58.7%	12,600	11,133	+1,466	+13.2%				
アメリカ※	3,435	1,794	+1,641	+91.5%	7,900	4,598	+3,301	+71.8%				
欧州	979	715	+264	+36.9%	1,900	1,811	+88	+4.9%				
科学	12,679	11,662	+1,017	+8.7%	28,000	25,627	+2,372	+9.3%				
日本	3,190	3,339	△148	△4.5%	7,200	6,970	+229	+3.3%				
アジア	2,965	2,603	+361	+13.9%	6,500	5,486	+1,013	+18.5%				
アメリカ※	3,321	2,740	+580	+21.2%	7,300	6,065	+1,234	+20.4%				
欧州	3,202	2,978	+223	+7.5%	7,000	7,105	△105	△1.5%				
合計	77,616	67,934	+9,682	+14.3%	175,000	153,065	+21,934	+14.3%				
日本	25,958	23,138	+2,819	+12.2%	52,200	47,428	+4,771	+10.1%				
アジア	20,681	15,909	+4,771	+30.0%	43,500	39,085	+4,414	+11.3%				
アメリカ※	15,417	12,728	+2,688	+21.1%	36,000	27,841	+8,158	+29.3%				
欧州	15,560	16,158	△597	△3.7%	43,300	38,710	+4,589	+11.9%				

※ 北米・南米の全地域を含んでおります。

4. 資本的支出・減価償却費・研究開発費

	27/12		26/12	
	上期実績	通期予想	上期実績	通期実績
資本的支出※	7,486	19,500	6,504	11,001
減価償却費	2,695	6,200	2,356	4,905
研究開発費	5,907	13,000	6,063	11,986

※ 有形固定資産及び無形固定資産への投資額であります。

5. 連結決算業績(四半期比較)

単位:百万円

	27/12			26/12実績			
	1Q実績	2Q実績	下期予想	1Q	2Q	3Q	4Q
売上	40,062	37,554	97,383	33,370	34,563	33,114	52,016
営業利益	5,370	3,689	9,940	3,370	2,291	2,140	9,412
営業利益率	13.4%	9.8%	10.2%	10.1%	6.6%	6.5%	18.1%
経常利益	5,029	3,707	9,762	3,325	1,812	2,006	9,309
経常利益率	12.6%	9.9%	10.0%	10.0%	5.2%	6.1%	17.9%
四半期純利益	2,962	2,254	6,782	1,246	1,346	1,352	6,644
四半期純利益率	7.4%	6.0%	7.0%	3.7%	3.9%	4.1%	12.8%
US\$	119.16	121.44	119.70	102.77	102.15	103.87	114.37
Euro	134.00	134.20	125.90	140.80	140.04	137.66	142.90

6. 連結セグメント別業績(四半期比較)

単位:百万円

	27/12			26/12実績			
	1Q実績	2Q実績	下期予想	1Q	2Q	3Q	4Q
売上	40,062	37,554	97,383	33,370	34,563	33,114	52,016
自動車	11,972	11,941	42,585	9,337	11,925	10,941	22,796
環境・プロセス	4,153	4,032	9,313	4,324	3,936	3,537	4,666
医用	7,181	6,580	14,237	6,738	6,849	6,150	7,299
半導体	10,242	8,831	15,926	7,333	5,827	6,783	8,990
科学	6,511	6,167	15,320	5,637	6,025	5,701	8,264
Total	40,062	37,554	97,383	33,370	34,563	33,114	52,016
営業利益	5,370	3,689	9,940	3,370	2,291	2,140	9,412
自動車	1,002	456	3,741	904	△33	449	4,507
環境・プロセス	603	328	568	653	425	369	558
医用	740	410	848	475	520	4	716
半導体	2,733	2,402	3,863	1,596	1,077	1,377	2,403
科学	290	90	918	△260	301	△61	1,227
Total	5,370	3,689	9,940	3,370	2,291	2,140	9,412

7. 連結セグメント別受注・受注残状況(四半期比較)

単位:百万円

	27/12			26/12実績			
	1Q実績	2Q実績	下期予想	1Q	2Q	3Q	4Q
受注	39,914	43,838	-	33,317	35,806	40,593	49,640
自動車	13,006	15,383	-	9,234	13,937	15,438	19,261
環境・プロセス	4,028	4,827	-	4,251	3,714	4,708	4,564
医用	7,468	7,904	-	7,326	6,395	6,293	6,986
半導体	9,669	9,204	-	6,938	5,869	7,986	9,646
科学	5,741	6,518	-	5,566	5,888	6,167	9,182
Total	39,914	43,838	-	33,317	35,806	40,593	49,640
受注残	54,553	60,836	-	48,355	49,598	57,076	54,701
自動車	35,324	38,766	-	31,317	33,329	37,826	34,290
環境・プロセス	4,503	5,298	-	3,780	3,559	4,730	4,628
医用	2,562	3,887	-	2,899	2,445	2,588	2,275
半導体	4,086	4,458	-	2,758	2,800	4,003	4,659
科学	8,076	8,426	-	7,599	7,462	7,928	8,846
Total	54,553	60,836	-	48,355	49,598	57,076	54,701

IR窓口

株式会社 堀場製作所 経営戦略本部 上杉 英太

〒601-8510 京都市南区吉祥院宮の東町2番地 TEL 075-325-5003 (直通) E-mail eita.uesugi@horiba.com